

第3期
和光市子ども・子育て支援事業計画策定のための
アンケート調査
(概要版)

令和6年4月
和光市
こども家庭支援課

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
(1) 就学前児童の保護者調査	1
(2) 妊婦調査	1
(3) 小中学生調査	1
3. 回収状況	2
(1) 就学前児童の保護者調査	2
(2) 妊婦調査	2
(3) 小中学生調査	2
4. 数値の基本的な取り扱いについて	2
第2章 就学前児童の保護者	3
1. 本人と家庭の状況について	3
(1) 本人を含めたきょうだいの人数	3
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	3
(1) 子育てについて相談できる人の有無	3
(2) 子育てに関する相談先	4
3. 保護者の就労状況について	5
(1) 母親の就労状況	5
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	6
(1) 定期的な教育・保育の事業の利用	6
(2) 平日定期的に利用している教育・保育事業	6
(3) 希望通りの場所を利用できているか	7
(4) 定期的に利用したい教育・保育事業	7
5. ネウボラ拠点（子育て世代包括支援センター等）の利用状況について	8
(1) ネウボラ拠点の利用状況	8
(2) センター等についての今後の利用意向	8
(3) 子育て支援事業の認知状況	9
(4) 子育て支援事業の利用意向	10
6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について	11
(1) 土曜日の利用意向	11
(2) 日曜日・祝日の利用意向	11
(3) 長期休暇中の利用意向	12
7. お子さんの病気の際の対応について	13
(1) 子どもの病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったこと	13
(2) 病児・病後児保育施設等の利用意向	13

8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	14
(1) 不定期の教育・保育の利用状況.....	14
(2) 私用、通院等不定期の目的での利用意向.....	14
(3) 泊りがけで預けることができる事業の利用意向.....	15
(4) 定期預かり事業の利用意向.....	15
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	16
(1) 希望する小学校低学年の放課後の過ごさせ方.....	16
(2) 希望する小学校高学年の放課後の過ごさせ方.....	17
10. 育児休業の取得状況について.....	18
(1) 母親の育児休業取得状況.....	18
(2) 父親の育児休業取得状況.....	18
11. 子育てや子育て支援に関することについて.....	19
(1) 子育てを楽しんでいると感じるか.....	19
(2) 市は子育てしやすいところだと思うか.....	19
第3章 妊婦調査.....	20
1. 本人と家庭の状況について.....	20
(1) 年齢.....	20
2. 妊娠・出産・子育てに関することについて.....	21
(1) 理想とする子どもの人数.....	21
(2) 妊娠や出産で困ったこと.....	22
(3) 出産後の育児に関して気になること.....	23
(4) 出産や子育てに関する相談先.....	24
(5) 出産や子育てに関する情報の入手先.....	25
3. 出産・子育てに関する和光市の満足度について.....	26
(1) 市は子育てしやすいところだと思うか.....	26
(2) 今後の定住意向.....	26
(3) 子育て支援の充実のために市に期待すること.....	27
第4章 小中学生調査.....	28
1. 日ごろの生活について.....	28
(1) 居場所.....	28
(2) 遊びなどで利用したい場所.....	30
(3) 専用のスマートフォンはあるか.....	32
(4) スマートフォンの使用時間/日.....	33
2. 学校での生活について.....	34
(1) 学校の授業の内容がわからないことがあるか.....	34
3. 今の気持ちについて.....	35
(1) 今の生活に対して楽しいと感じるか.....	35
(2) まわりの人から認められていると思うか.....	36

(3) 今悩んでいること	37
4. 和光市での暮らしについて	39
(1) 和光市は暮らしやすいか	39

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「和光市 第3期子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：令和7年度から令和11年度まで）を策定するにあたり、市民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握し、教育・保育・子育て支援施策の充実を図るため、また、和光市子ども・子育て支援事業計画策定の基礎資料とするために実施した。

2. 調査対象及び調査方法

（1）就学前児童の保護者調査

調査対象	就学前の子どもがいる家庭
配布数	2,000
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送法（Web 併用）
調査時期	令和6年2月
調査地域	和光市全域

（2）妊婦調査

調査対象	市内在住の妊娠届出書を提出された方
配布数	219
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送法（Web 併用）
調査時期	令和6年2月
調査地域	和光市全域

（3）小中学生調査

調査対象	和光市立小中学校に通う、小学4年生・中学1年生
配布数	1,399
抽出方法	全数調査
調査方法	オンライン調査
調査時期	令和6年2月
調査地域	和光市全域

3. 回収状況

(1) 就学前児童の保護者調査

配布数	2,000
有効回収数	1,289（郵送及び持参：609、オンライン：680）
有効回収率	64.45％（郵送及び持参：30.45％、オンライン：34.00％）

(2) 妊婦調査

配布数	219
有効回収数	180（郵送及び持参：73、オンライン：107）
有効回収率	82.19％（郵送及び持参：33.33％、オンライン：48.86％）

(3) 小中学生調査

配布数	1,399
有効回収数	1,077
有効回収率	76.98％

4. 数値の基本的な取り扱いについて

- 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100％を上下する場合もある。
- 基数となるべき実数は“n = ○○○”として掲載し、各比率はnを100％として算出している。
- 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問である。従って、各回答の合計比率は100％を超える場合がある。

第2章 就学前児童の保護者

1. 本人と家庭の状況について

(1) 本人を含めたきょうだいの人数

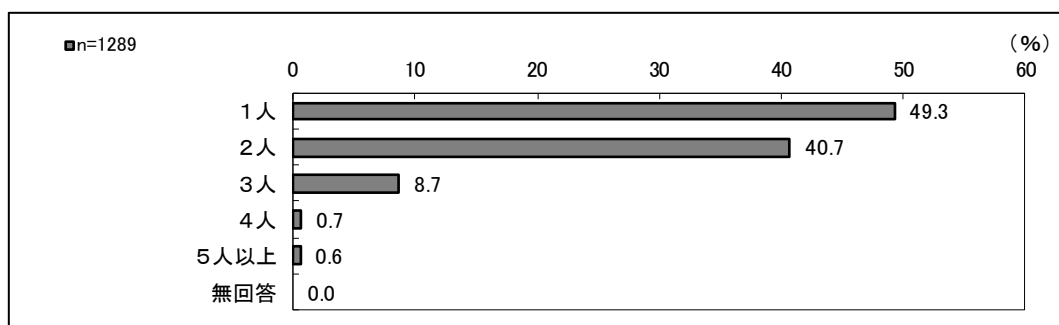
本人を含めたきょうだいの人数



「1人」(49.3%)、「2人」(40.7%)、「3人」(8.7%)、「4人」(0.7%)、「5人以上」(0.6%)。

本人を含めた兄弟の数は、「2人以下」が90.0%を占める。

■本人を含めたきょうだいの人数■



2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てについて相談できる人の有無

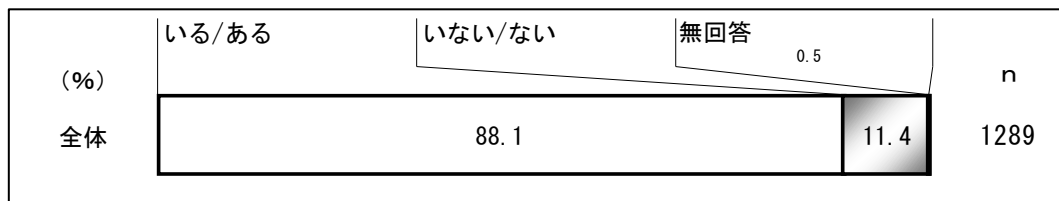
問7 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。または相談できる場所がありますか。



「いる／ある」(88.1%)、「いない／ない」(11.4%)。

回答者のおよそ1割が「いない／ない」と回答。

■子育てについて相談できる人の有無■



(2) 子育てに関する相談先

※ 問7で「1. いる／ある」と回答した方のみ

問7-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【複数回答】

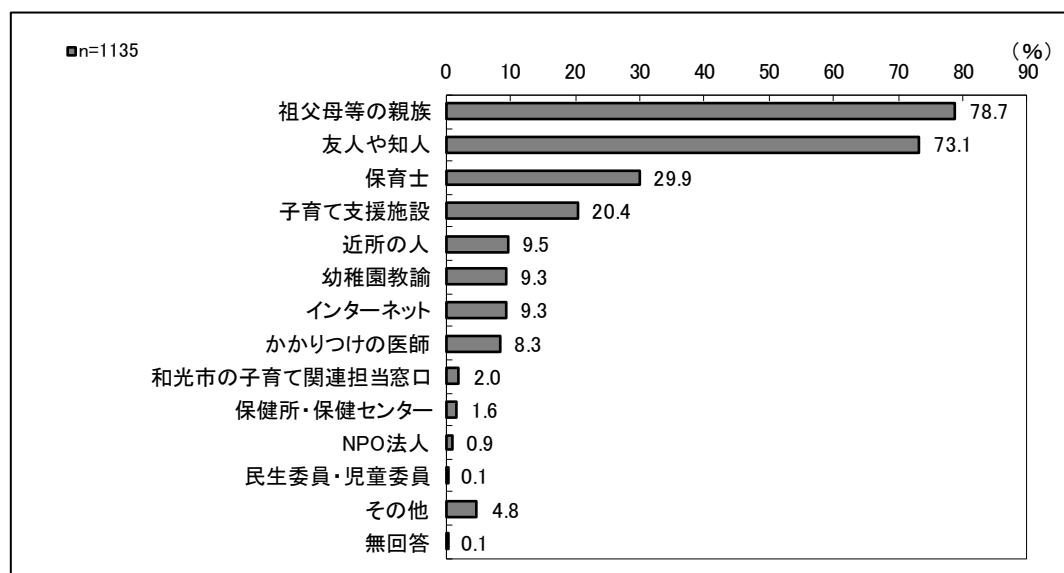


「祖父母等の親族」（78.7%）、「友人や知人」（73.1%）が高い割合を占める。

「保育士」（29.9%）、「子育て支援施設」（20.4%）、「近所の人」（9.5%）、「幼稚園教諭」（9.3%）、「インターネット」（9.3%）、「かかりつけの医師」（8.3%）等がこれに続く。

公的機関や民間団体等を相談先と認識している割合が低い傾向がみられることから、こうした機関の役割や活動の周知が求められる。

■子育てに関する相談先■



3. 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労状況

※ 主に宛名のお子さんの「母親」の状況について

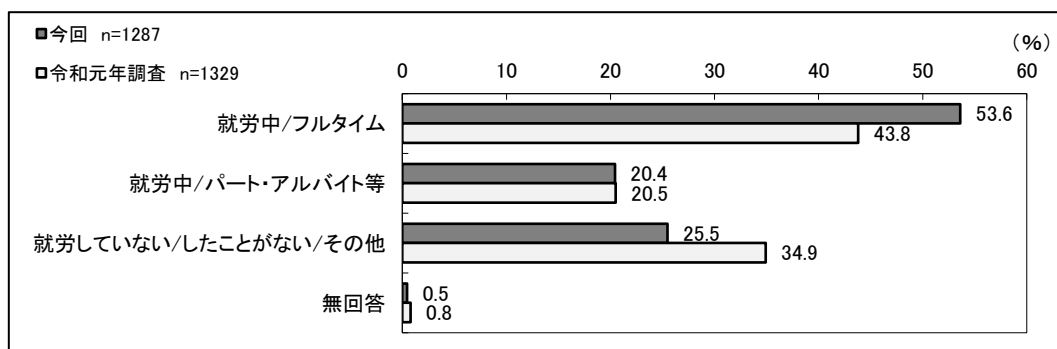
問 8 お子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてご回答ください。複数の就労先がある場合は主なものについてお答えください。



「就労中／フルタイム」(53.6%)、「就労していない/したことがない/その他」(25.5%)、「就労中／パート・アルバイト等」(20.4%)。

令和元年度の調査結果と比較して、「就労していない/したことがない/その他」が9.4ポイント減少し、「就労中／フルタイム」が9.8ポイント増加しており、**未就学の子をもつ母親の就労が促進されている**ことがうかがわれる。

■ 母親の就労状況 ■



4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 定期的な教育・保育の事業の利用

問 10 お子さんは現在、保育園や幼稚園などの「平日日中の定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

「利用している」(62.5%)、「利用していない」(37.0%)。

■定期的な教育・保育の事業の利用■

(%)	利用している	利用していない	無回答	n
全体	62.5	37.0	0.5	1289

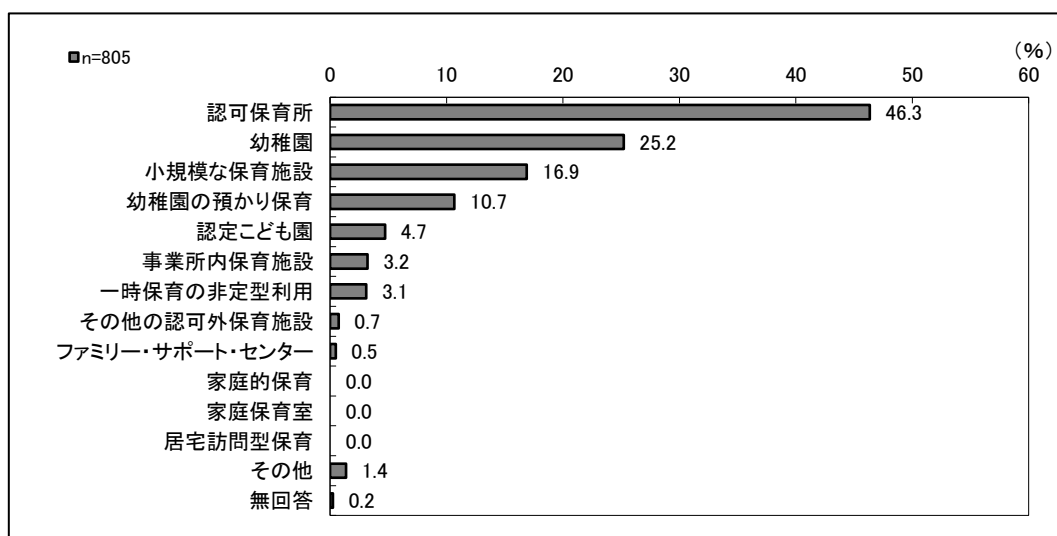
(2) 平日定期的に利用している教育・保育事業

※ 問 10 で「1. 利用している」と回答した方のみ

問 10-1 お子さんは、平日日中どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。【複数回答】

「認可保育所」(46.3%) が最も高い割合を占める。
「幼稚園」(25.2%)、「小規模な保育施設」(16.9%)、「幼稚園の預かり保育」(10.7%) 等がこれに続く。

■平日定期的に利用している教育・保育事業■



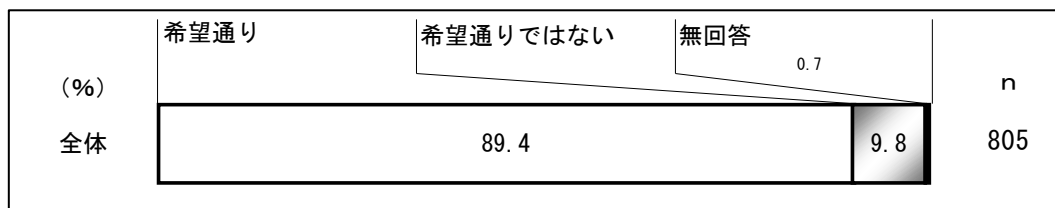
(3) 希望通りの場所を利用できているか

※ 問 10 で「1. 利用している」と回答した方のみ

問 10-4 現在利用している教育・保育事業の実施場所は希望通りの場所ですか。

「希望通り」(89.4%)、「希望通りではない」(9.8%)。

■希望通りの場所を利用できているか■



(4) 定期的に利用したい教育・保育事業

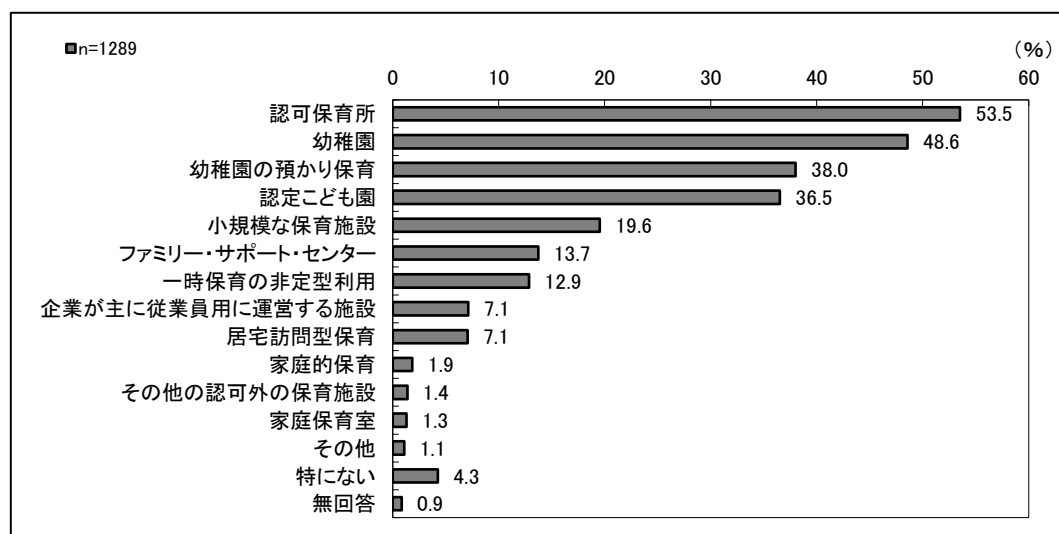
問 11 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。【複数回答】

「認可保育所」(53.5%) が最も高い割合を占める。

「幼稚園」(48.6%)、「幼稚園の預かり保育」(38.0%)、「認定こども園」(36.5%)、「小規模な保育施設」(19.6%)、「ファミリー・サポート・センター」(13.7%)、「一時保育の非定型利用」(12.9%) 等がこれに続く。

「特にない」は 4.3%。

■定期的に利用したい教育・保育事業■



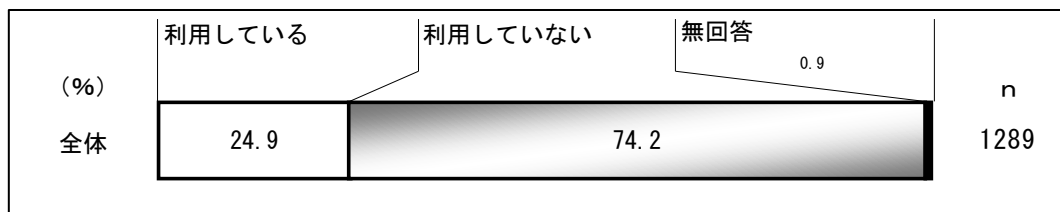
5. ネウボラ拠点（子育て世代包括支援センター等）の利用状況について

（1）ネウボラ拠点の利用状況

問 12 お子さんは、現在、ネウボラ拠点を利用していますか。

「利用していない」（74.2%）、「利用している」（24.9%）。

■ネウボラ拠点の利用状況■



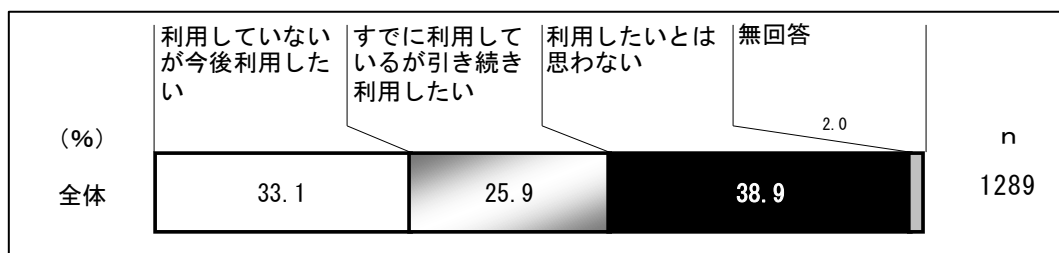
（2）センター等についての今後の利用意向

問 13 センター等について、今後利用したいと思いますか。

「利用したいとは思わない」（38.9%）、「利用していないが今後利用したい」（33.1%）、「すでに利用しているが引き続き利用したい」（25.9%）。

「利用していないが今後利用したい」、「すでに利用しているが引き続き利用したい」を足し合わせると 59.0%となった。

■センター等についての今後の利用意向■



(3) 子育て支援事業の認知状況

問 14 次の事業は、市が実施している子育て支援事業です。これらの中で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。

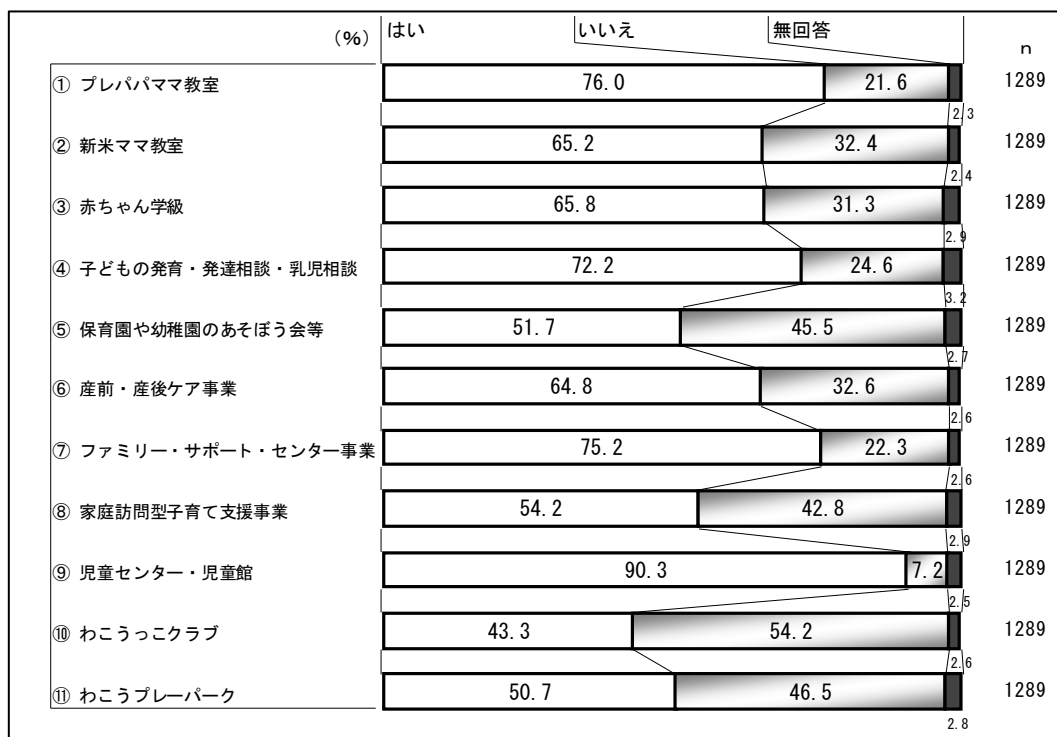
(1) 知っている

①プレパパママ教室（両親学級）、②新米ママ教室、③赤ちゃん学級、④子どもの発育・発達相談・乳児相談、⑤保育園や幼稚園のあそぼう会等（園庭開放・相談等）、⑥産前・産後ケア事業（デイケア・ショートステイ・居宅訪問）、⑦ファミリー・サポート・センター事業（ファミリー・サポート事業、産前・産後サポート事業）、⑧家庭訪問型子育て支援事業（ホームスタート事業）、⑨児童センター・児童館、⑩わこうっこクラブ、⑪わこうプレーパーク



子育て支援事業の認知状況については、以下のとおりとなっている。
認知状況が最も高かったのは「⑨児童センター・児童館」（90.3%）となっている。
一方、認知状況が最も低かったのは「⑩わこうっこクラブ」（43.3%）となっている。

■子育て支援事業の認知状況■



(4) 子育て支援事業の利用意向

問 14 次の事業は、市が実施している子育て支援事業です。これらの中で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。

(3) 今後利用したい

①プレパパママ教室（両親学級）、②新米ママ教室、③赤ちゃん学級、④子どもの発育・発達相談・乳児相談、⑤保育園や幼稚園のあそぼう会等（園庭開放・相談等）、⑥産前・産後ケア事業（デイケア・ショートステイ・居宅訪問）、⑦ファミリー・サポート・センター事業（ファミリー・サポート事業、産前・産後サポート事業）、⑧家庭訪問型子育て支援事業（ホームスタート事業）、⑨児童センター・児童館、⑩わこうっこクラブ、⑪わこうプレーパーク



子育て支援事業の利用意向については、以下のとおりとなっている。

利用意向が最も高かったのは「⑨児童センター・児童館」（86.5%）となっている。

一方、利用意向が最も低かったのは「②新米ママ教室」となっている。

「⑩わこうっこクラブ」や「⑪わこうプレーパーク」については、他の事業と比べて認知状況は低いものの（P9 参照）、利用意向としては高くなっている。

■子育て支援事業の利用意向■

	(%)	はい	いいえ	無回答	n
① プレパパママ教室	27.0	66.7	6.3		1289
② 新米ママ教室	24.8	68.2	7.0		1289
③ 赤ちゃん学級	33.0	60.4	6.6		1289
④ 子どもの発育・発達相談・乳児相談	52.4	40.8	6.7		1289
⑤ 保育園や幼稚園のあそぼう会等	51.4	42.7	5.9		1289
⑥ 産前・産後ケア事業	31.1	63.1	5.7		1289
⑦ ファミリー・サポート・センター事業	45.4	49.6		5.0	1289
⑧ 家庭訪問型子育て支援事業	33.0	60.8	6.2		1289
⑨ 児童センター・児童館	86.5	8.5		5.0	1289
⑩ わこうっこクラブ	65.2	28.7	6.1		1289
⑪ わこうプレーパーク	66.3	28.1	5.7		1289

6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

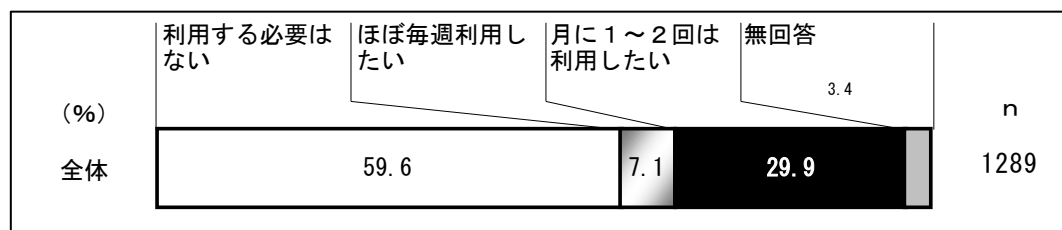
(1) 土曜日の利用意向

問 16 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な」教育・保育の事業の利用希望はありますか。①土曜日



「利用する必要はない」(59.6%)、「月に1～2回は利用したい」(29.9%)、「ほぼ毎週利用したい」(7.1%)。

■土曜日の利用意向■



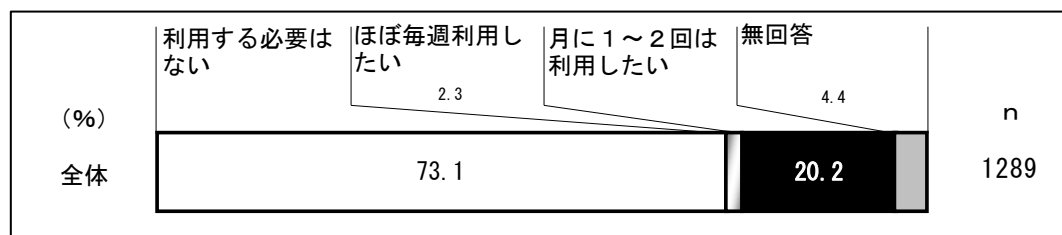
(2) 日曜日・祝日の利用意向

問 16 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な」教育・保育の事業の利用希望はありますか。②日曜日・祝日



「利用する必要はない」(73.1%)、「月に1～2回は利用したい」(20.2%)、「ほぼ毎週利用したい」(2.3%)。

■日曜日・祝日の利用意向■



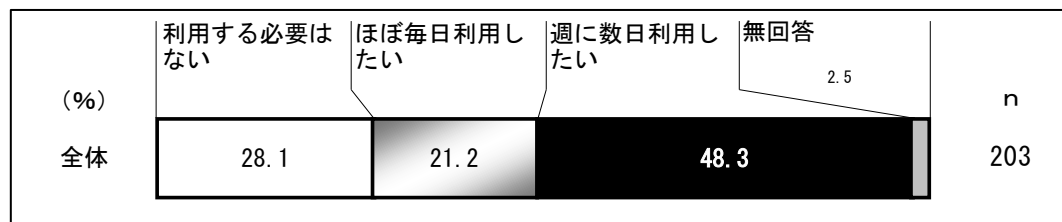
(3) 長期休暇中の利用意向

※ 「幼稚園」を利用されている方（問 10-1 で「1. 幼稚園」を選択した方）のみ
 問 17 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。



「週に数日利用したい」（48.3%）、「利用する必要はない」（28.1%）、「ほぼ毎日利用したい」（21.2%）の順。

■長期休暇中の利用意向■



7. お子さんの病気の際の対応について

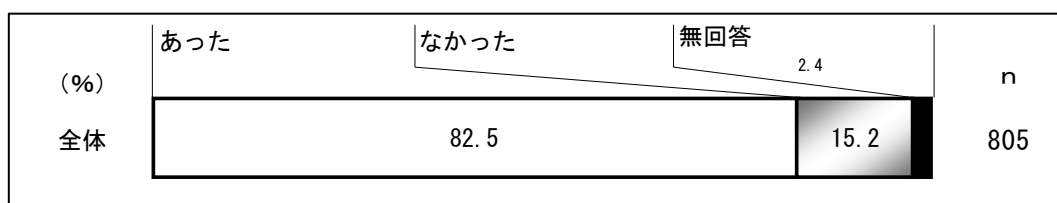
(1) 子どもの病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったこと

※ 平日日中の定期的な教育・保育の事業を利用していると回答した方（問 10 で「1」に○をつけた方）のみ

問 18 この 1 年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」(82.5%)、「なかった」(15.2%)。

■子どもの病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったこと■



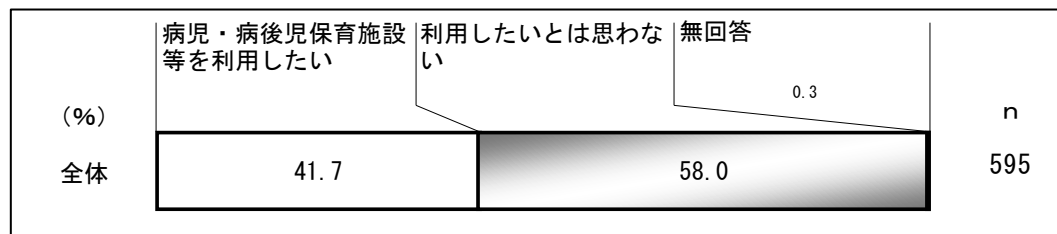
(2) 病児・病後児保育施設等の利用意向

※ 問 18-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と回答した方のみ

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

「利用したいとは思わない」(58.0%)、「病児・病後児保育施設等を利用したい」(41.7%)。

■病児・病後児保育施設等の利用意向■



8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不定期の教育・保育の利用状況

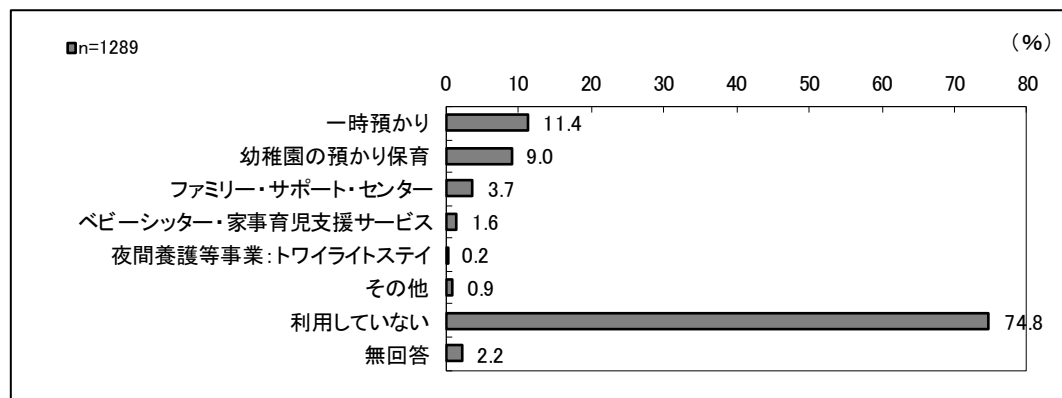
問 19 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。【複数回答】



「利用していない」（74.8％）が最も高い割合を占める。

「一時預かり」（11.4％）、「幼稚園の預かり保育」（9.0％）、「ファミリー・サポート・センター」（3.7％）、「ベビーシッター・家事育児支援サービス」（1.6％）、「夜間養護等事業：トワイライトステイ」（0.2％）等がこれに続く。

■不定期の教育・保育の利用状況■



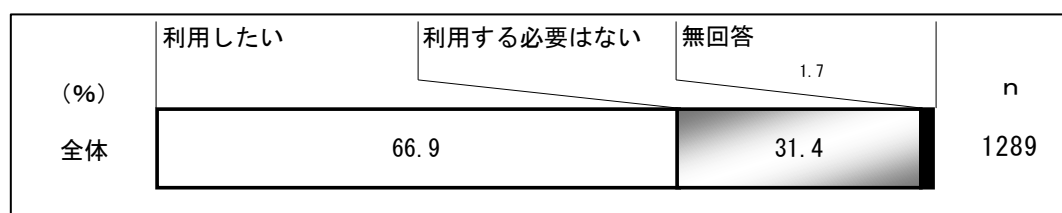
(2) 私用、通院等不定期の目的での利用意向

問 20 お子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 19 のような事業を利用したいと思いますか。



「利用したい」（66.9％）、「利用する必要はない」（31.4％）。

■私用、通院等不定期の目的での利用意向■

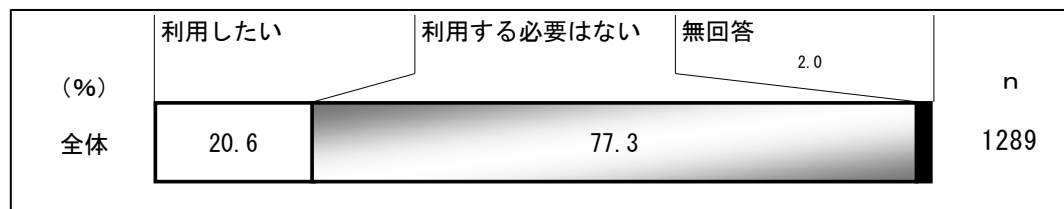


(3) 泊りがけで預けることができる事業の利用意向

問 21 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けることができるサービス「短期入所生活援助事業（ショートステイ）：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業」を利用したいと思いますか。

「利用する必要はない」（77.3%）、「利用したい」（20.6%）。

■泊りがけで預けることができる事業の利用意向■



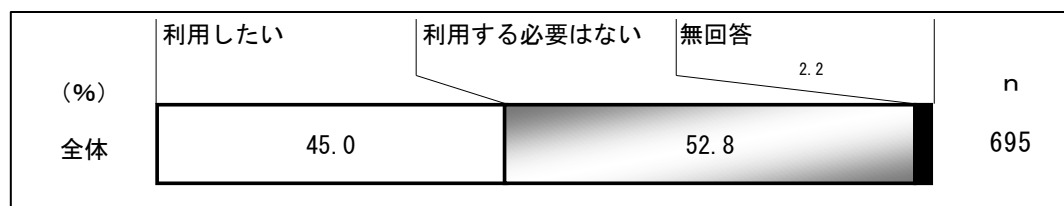
(4) 定期預かり事業の利用意向

※ 子どもが0歳児から2歳児の方のみ

問 22 宛名のお子さんについて、定期預かり事業（（仮称）こども誰でも通園制度※）の利用希望はありますか。

「利用する必要はない」（52.8%）、「利用したい」（45.0%）。

■定期預かり事業の利用意向■



9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 希望する小学校低学年の放課後の過ごさせ方

※ お子さんが5歳以上である方のみ

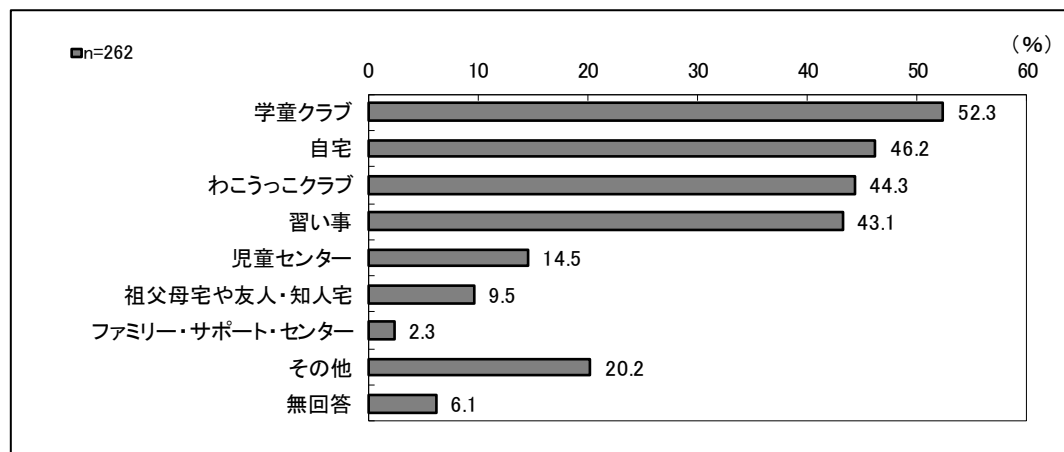
問 23 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）では、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【複数回答】



「学童クラブ」（52.3%）、「自宅」（46.2%）、「わこうっこクラブ」（44.3%）、「習い事」（43.1%）、が高い割合を占める。

「児童センター」（14.5%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（9.5%）、「ファミリー・サポート・センター」（2.3%）等がこれに続く。

■希望する小学校低学年の放課後の過ごさせ方■



(2) 希望する小学校高学年の放課後の過ごし方

お子さんが5歳以上である方のみ

問 24 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【複数回答】

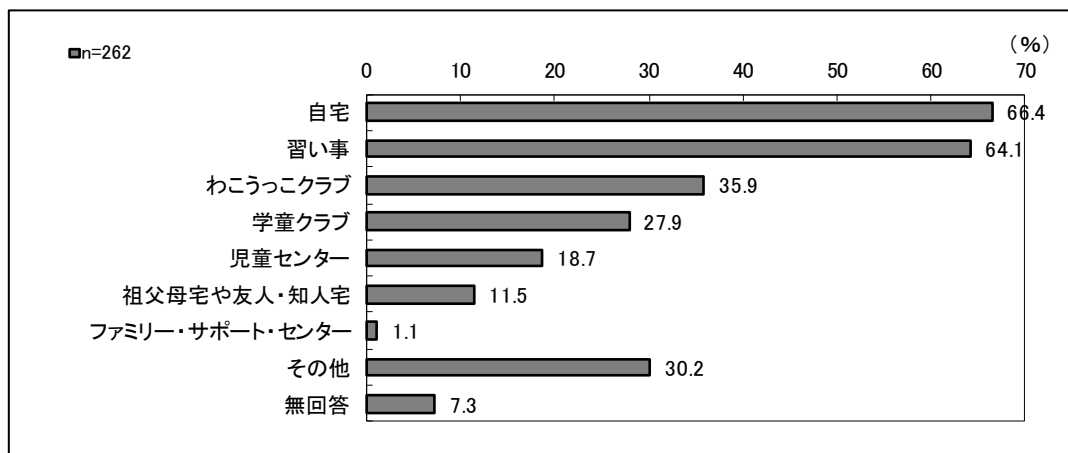


「自宅」(66.4%)、「習い事」(64.1%)が高い割合を占める。

「わこうっこクラブ」(35.9%)、「学童クラブ」(27.9%)、「児童センター」(18.7%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(11.5%)、「ファミリー・サポート・センター」(1.1%)等がこれに続く。

高学年時では低学年時と比べて、「わこうっこクラブ」や「学童クラブ」の利用意向が低下する。

■希望する小学校高学年の放課後の過ごし方■



10. 育児休業の取得状況について

(1) 母親の育児休業取得状況

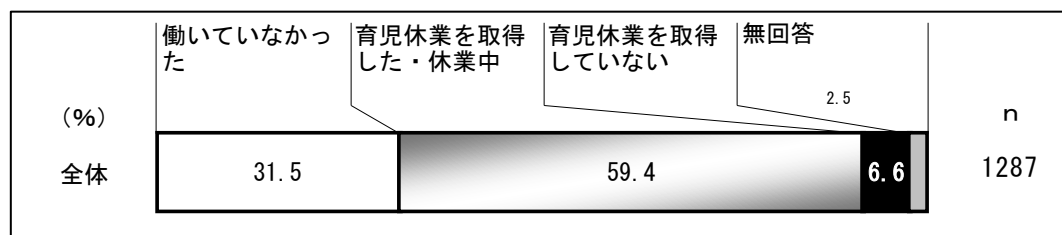
※ 主に子どもの「母親」の状況について

問 27 (母親) お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。



「育児休業を取得した・休業中」(59.4%)、「働いていなかった」(31.5%)、「育児休業を取得していない」(6.6%)。

■母親の育児休業取得状況■



(2) 父親の育児休業取得状況

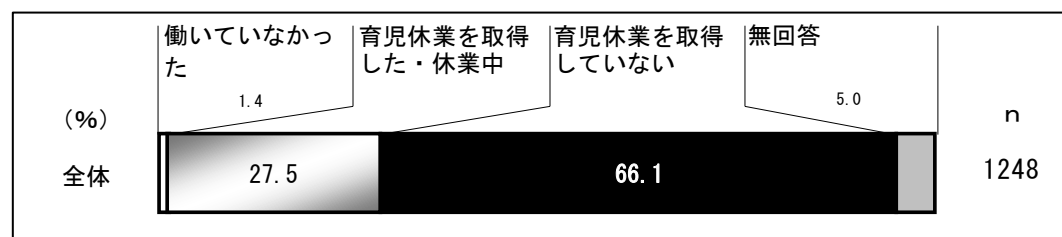
※ 主に子どもの「父親」の状況についてのみ

問 28 (父親) 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。



「育児休業を取得していない」(66.1%)、「育児休業を取得した・休業中」(27.5%)、「働いていなかった」(1.4%)。

■父親の育児休業取得状況■



11. 子育てや子育て支援に関することについて

(1) 子育てを楽しんでいるか

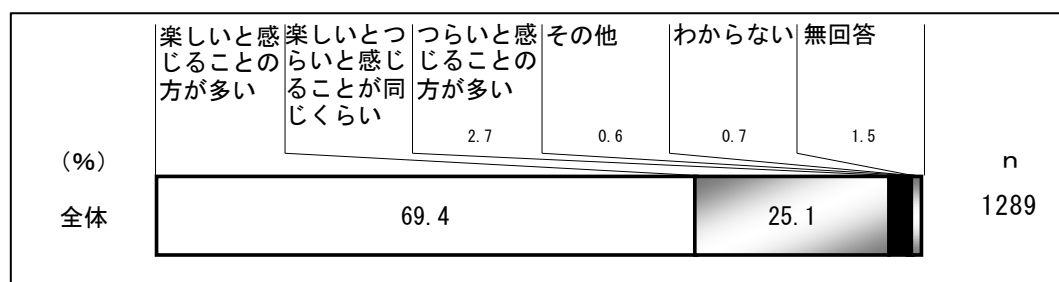
問 30 あなたは自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じていることが多いと思いますか。



「楽しいと感じることの方が多い」(69.4%)、「楽しいとつらいと感じることが同じくらい」(25.1%)、「つらいと感じることの方が多い」(2.7%)、「その他」(0.6%)、「わからない」(0.7%)、「無回答」(1.5%)の順。

「楽しいと感じることの方が多い」は前回調査結果(62.7%)と比較して6.7ポイント増加している。

■子育てを楽しんでいるか■



(2) 市は子育てしやすいところだと思うか

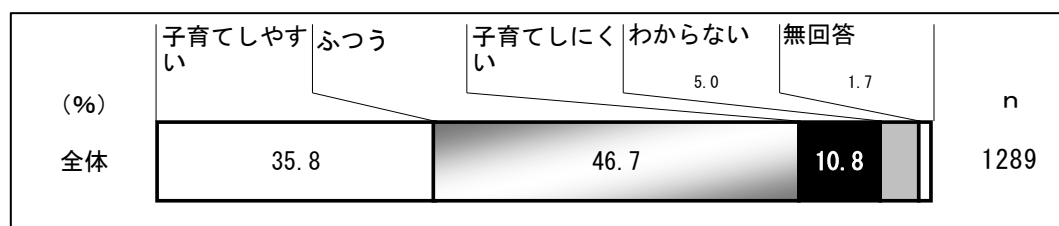
問 31 和光市は、総合的に見て、子育てしやすいところだと思いますか。



「ふつう」(46.7%)、「子育てしやすい」(35.8%)、「子育てしにくい」(10.8%)、「わからない」(5.0%)の順。

「子育てしやすい」が「子育てしにくい」を25.0ポイント上回っている。

■市は子育てしやすいところだと思うか■



第3章 妊婦調査

1. 本人と家庭の状況について

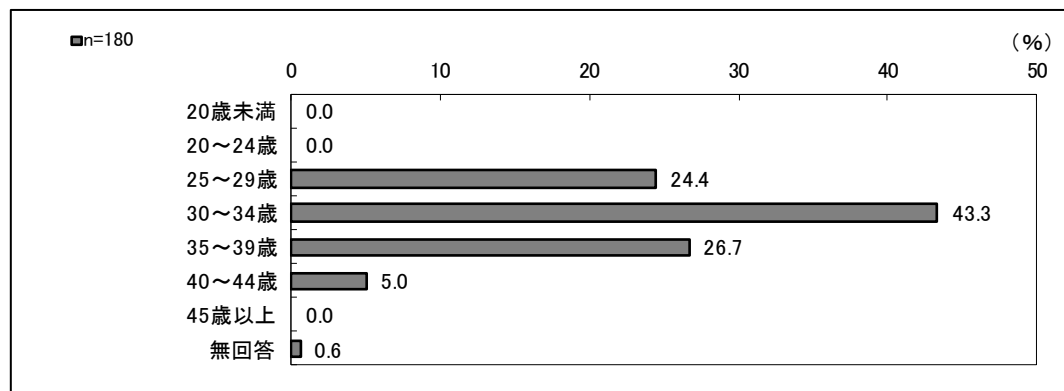
(1) 年齢

問2 あなたの年齢は何歳ですか（調査票記入時点）。

「30～34 歳」（43.3%）、「35～39 歳」（26.7%）、「25～29 歳」（24.4%）、「40～44 歳」（5.0%）。

“24 歳以下”の回答はなかった。

■年齢■



2. 妊娠・出産・子育てに関することについて

(1) 理想とする子どもの人数

問7 現在、あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。



「2人」(61.7%)が最も高い割合を占める。

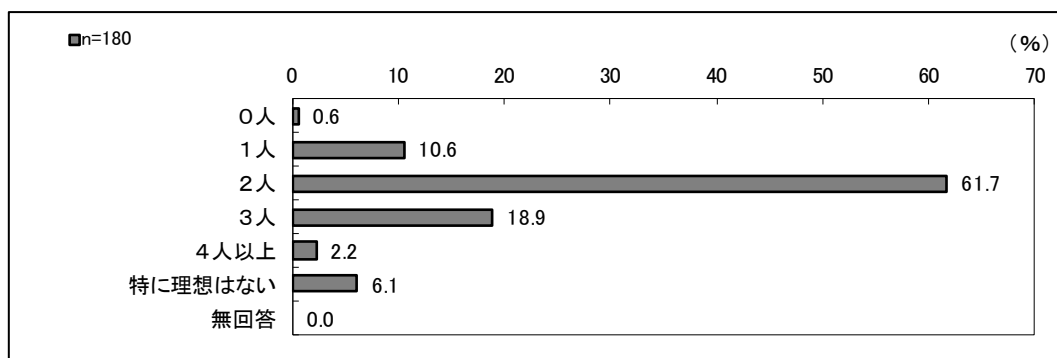
「3人」(18.9%)、「1人」(10.6%)、「4人以上」(2.2%)、「0人」(0.6%)。

「特に理想はない」が6.1%。

“3人以上”は回答者の21.1%を占める。

(参考：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2023)改訂版」によると、人口が長期的に増えも減りもせずに一定となる合計特殊出生率の水準とされる人口置換水準は、2021年時点で2.07とされている。)

■理想とする子どもの人数■



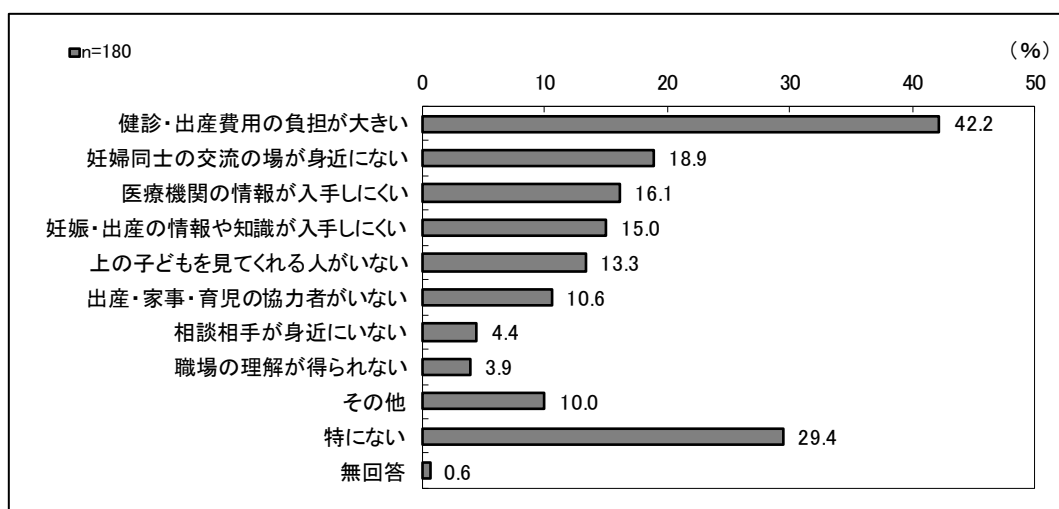
(2) 妊娠や出産で困ったこと

問9 あなたの妊娠や出産について困ったことはありますか。【複数回答】



「健診・出産費用の負担が大きい」(42.2%)が高い割合を占める。
「妊婦同士の交流の場が身近にない」(18.9%)、「医療機関の情報が入手しにくい」(16.1%)、「妊娠・出産の情報や知識が入手しにくい」(15.0%)、「上の子どもを見てくれる人がいない」(13.3%)、「出産・家事・育児の協力者がいない」(10.6%)等がこれに続く。
「特にない」は29.4%。

■妊娠や出産で困ったこと■

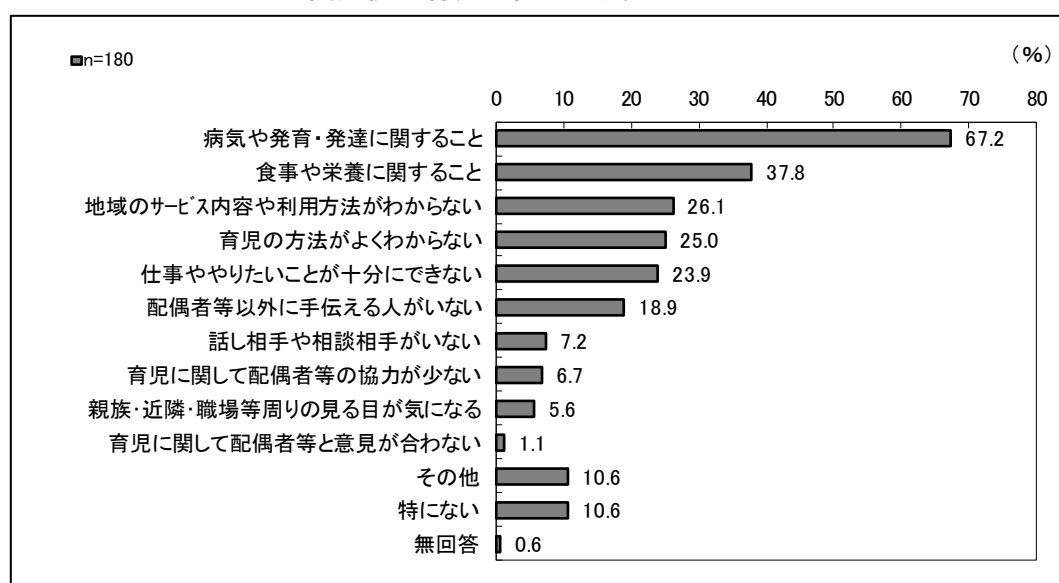


(3) 出産後の育児に関して気になること

問 10 出産後、育児に関して気になることはどのようなことですか。【複数回答】

「病気や発育・発達に関すること」(67.2%)が高い割合を占める。
「食事や栄養に関すること」(37.8%)、「地域のサービス内容や利用方法がわからない」(26.1%)、「育児の方法がよくわからない」(25.0%)、「仕事ややりたいことが十分にできない」(23.9%)、「配偶者等以外に手伝える人がいない」(18.9%)等がこれに続く。
「特にない」は10.6%。

■出産後の育児に関して気になること■



(4) 出産や子育てに関する相談先

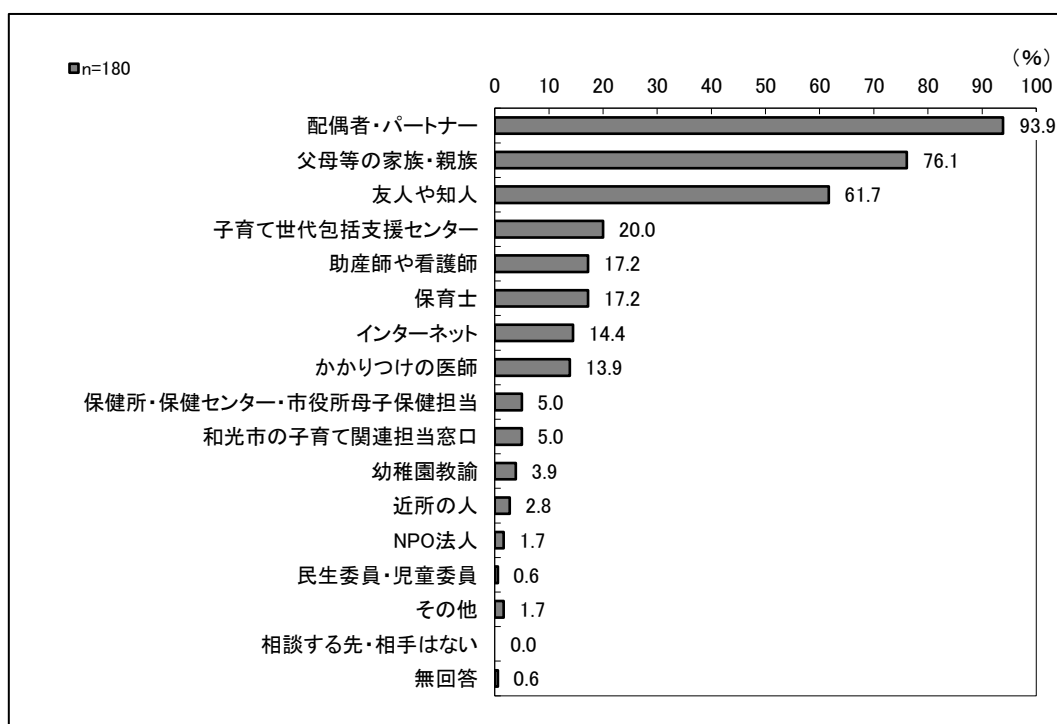
問 11 あなたは出産や子育てに関する不安や疑問を誰に相談しますか。【複数回答】



「配偶者・パートナー」(93.9%)、「父母等の家族・親族」(76.1%)、「友人や知人」(61.7%) が高い割合を占める。

「子育て世代包括支援センター」(20.0%)、「助産師や看護師」(17.2%)、「保育士」(17.2%)、「インターネット」(14.4%)、「かかりつけの医師」(13.9%) 等がこれに続く。

■ 出産や子育てに関する相談先 ■



(5) 出産や子育てに関する情報の入手先

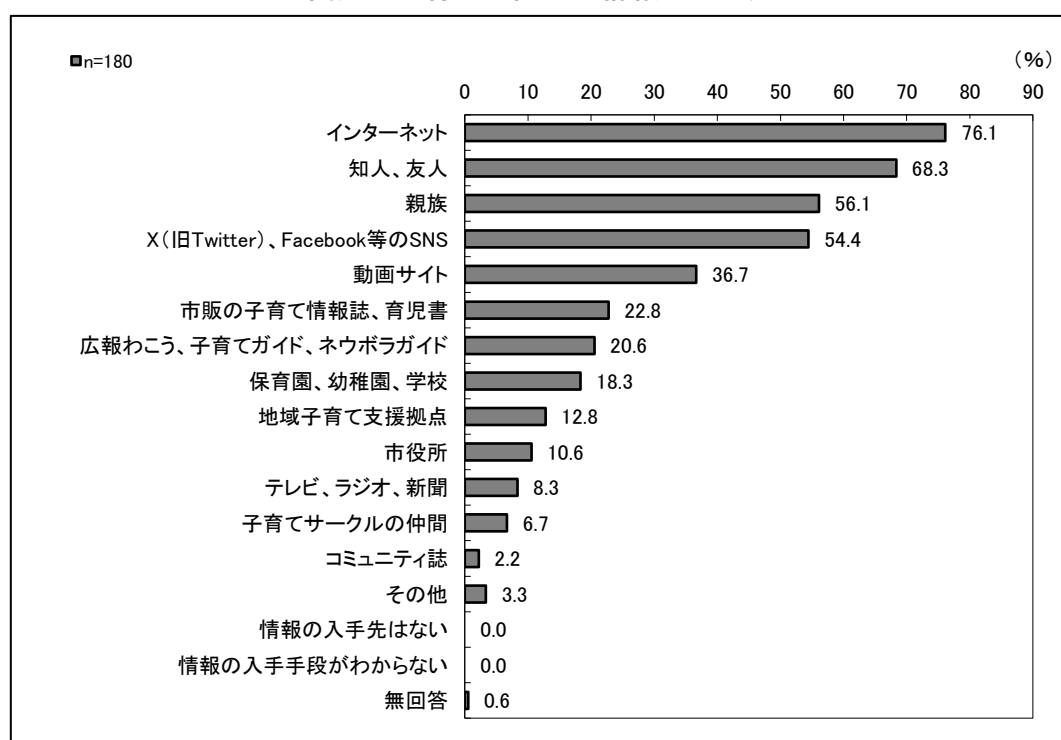
問 13 あなたは日頃、出産や子育てに関する情報をどちらから入手していますか。

【複数回答】



「インターネット」(76.1%)、「知人、友人」(68.3%)が高い割合を占める。
「親族」(56.1%)、「X(旧Twitter)、Facebook等のSNS」(54.4%)、「動画サイト」
(36.7%)、「市販の子育て情報誌、育児書」(22.8%)、「広報わこう、子育てガイド、ネウボ
ラガイド」(20.6%)、「保育園、幼稚園、学校」(18.3%)等がこれに続く。

■ 出産や子育てに関する情報の入手先 ■



3. 出産・子育てに関する和光市の満足度について

(1) 市は子育てしやすいところだと思うか

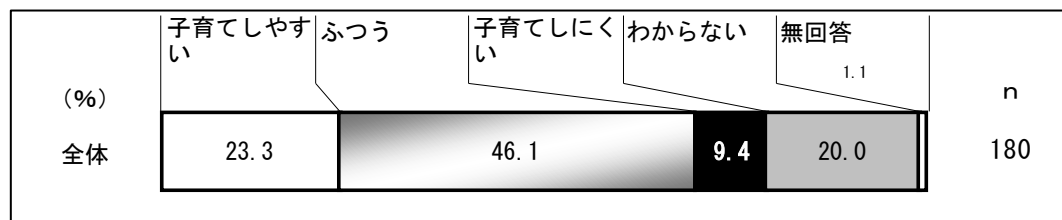
問 26 和光市は、総合的に見て、子育てしやすいところだと思いますか。



「ふつう」(46.1%)、「子育てしやすい」(23.3%)、「わからない」(20.0%)、「子育てしにくい」(9.4%)の順。

「子育てしやすい」が「子育てしにくい」を13.9ポイント上回るものの、全体としては「ふつう」が最も高い割合を占める。

■市は子育てしやすいところだと思うか■



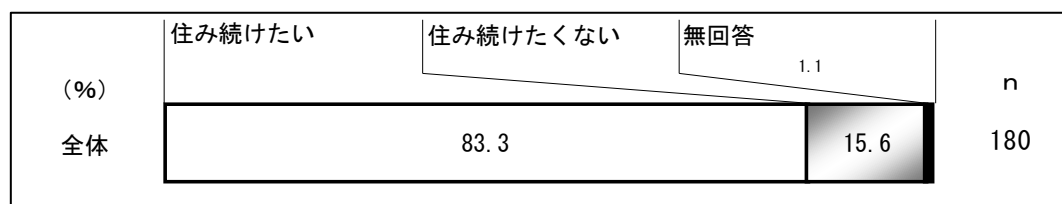
(2) 今後の定住意向

問 27 和光市に住み続けたいと思いますか。



「住み続けたい」(83.3%)、「住み続けたくない」(15.6%)。

■今後の定住意向■



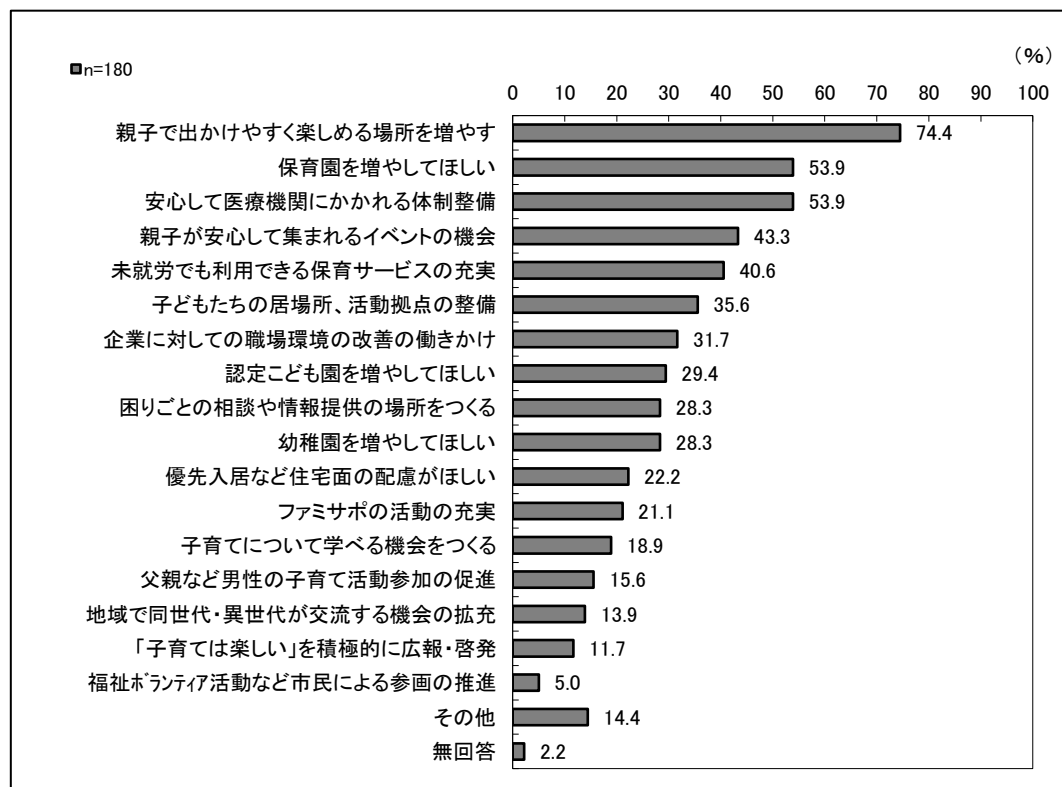
(3) 子育て支援の充実のために市に期待すること

問 28 和光市に対して、今後どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。



「親子で出かけやすく楽しめる場所を増やす」(74.4%) が最も高い割合を占める。
「保育園を増やしてほしい」(53.9%)、「安心して医療機関にかかる体制整備」(53.9%)、「親子が安心して集まれるイベントの機会」(43.3%)、「未就労でも利用できる保育サービスの充実」(40.6%)、「子どもたちの居場所、活動拠点の整備」(35.6%)、「企業に対しての職場環境の改善の働きかけ」(31.7%) 等がこれに続く。

■子育て支援の充実のために市に期待すること■



第4章 小中学生調査

1. 日ごろの生活について

(1) 居場所

問7 いごちが良い、安心できる、ここにいたい、と感じるところはどこですか。

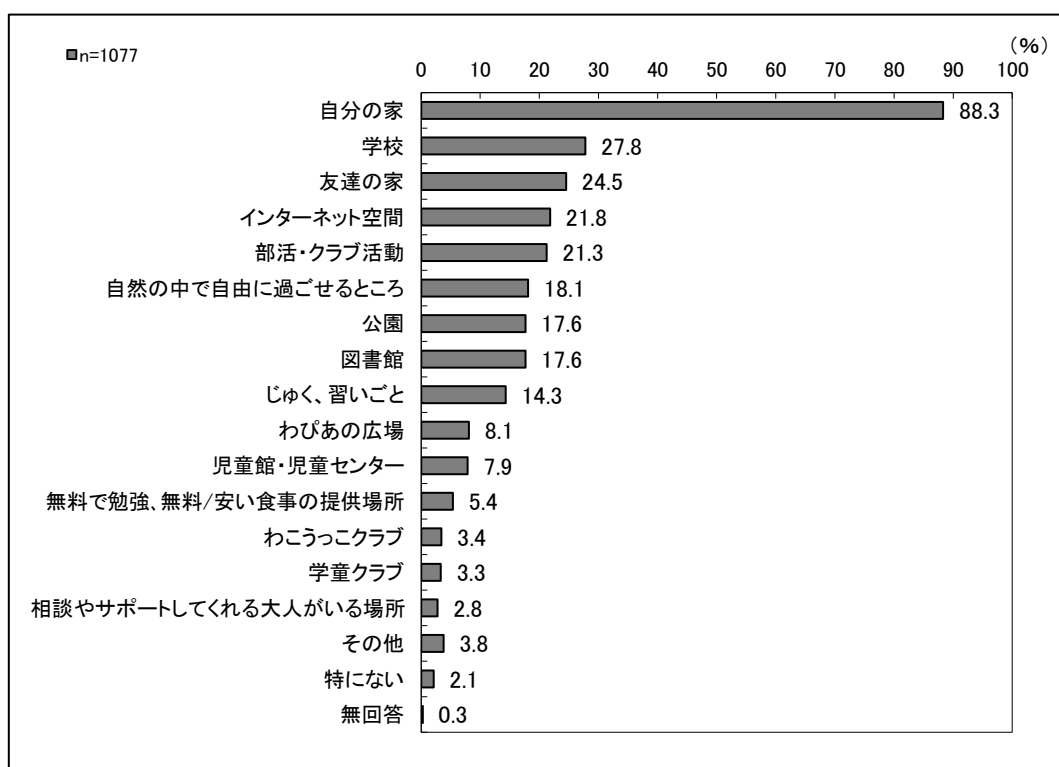
【複数回答】



「自分の家」(88.3%) が最も高い割合を占める。

「学校」(27.8%)、「友達の家」(24.5%)、「インターネット空間」(21.8%)、「部活・クラブ活動」(21.3%)、「自然の中で自由に過ごせるところ」(18.1%)、「公園」(17.6%)、「図書館」(17.6%)、「じゅく、習いごと」(14.3%) 等がこれに続く。

■居場所■



■クロス集計表■

		合計	問7 居場所						
			自分の家	友達の家	学校	部活・クラブ活動	じゅく、習いごと	児童館・児童センター	学童クラブ
全体		1077	951	264	299	229	154	85	36
		100.0	88.3	24.5	27.8	21.3	14.3	7.9	3.3
性別	男性	540	484	139	169	131	79	58	16
		100.0	89.6	25.7	31.3	24.3	14.6	10.7	3.0
	女性	499	441	118	123	92	72	25	19
		100.0	88.4	23.6	24.6	18.4	14.4	5.0	3.8
	その他	9	8	2	2	1	0	0	1
		100.0	88.9	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1
答えたくない		29	18	5	5	5	3	2	0
		100.0	62.1	17.2	17.2	17.2	10.3	6.9	0.0
学年	小学4年生	561	505	157	163	83	105	57	35
		100.0	90.0	28.0	29.1	14.8	18.7	10.2	6.2
	中学1年生	511	442	106	133	145	49	28	1
		100.0	86.5	20.7	26.0	28.4	9.6	5.5	0.2

		合計	問7						
			公園	わびあ の広場	図書館	無料で勉強、無料/安い食事の提供場所	相談やサポートしてくれる大人がいる場所	インターネット空間	自然の中で自由に過ごせる ところ
全体		1077	190	87	190	58	30	235	195
		100.0	17.6	8.1	17.6	5.4	2.8	21.8	18.1
性別	男性	540	119	57	71	31	13	131	102
		100.0	22.0	10.6	13.1	5.7	2.4	24.3	18.9
	女性	499	64	26	111	19	13	91	82
		100.0	12.8	5.2	22.2	3.8	2.6	18.2	16.4
	その他	9	1	2	2	3	3	5	2
		100.0	11.1	22.2	22.2	33.3	33.3	55.6	22.2
答えたくない		29	6	2	6	5	1	8	9
		100.0	20.7	6.9	20.7	17.2	3.4	27.6	31.0
学年	小学4年生	561	123	62	126	24	18	95	106
		100.0	21.9	11.1	22.5	4.3	3.2	16.9	18.9
	中学1年生	511	65	25	64	33	12	138	89
		100.0	12.7	4.9	12.5	6.5	2.3	27.0	17.4

		合計	問7	
			特にない	無回答
全体		1077	23	3
		100.0	2.1	0.3
性別	男性	540	9	2
		100.0	1.7	0.4
	女性	499	12	1
		100.0	2.4	0.2
	その他	9	0	0
		100.0	0.0	0.0
答えたくない		29	2	0
		100.0	6.9	0.0
学年	小学4年生	561	9	1
		100.0	1.6	0.2
	中学1年生	511	14	2
		100.0	2.7	0.4

(2) 遊びなどで利用したい場所

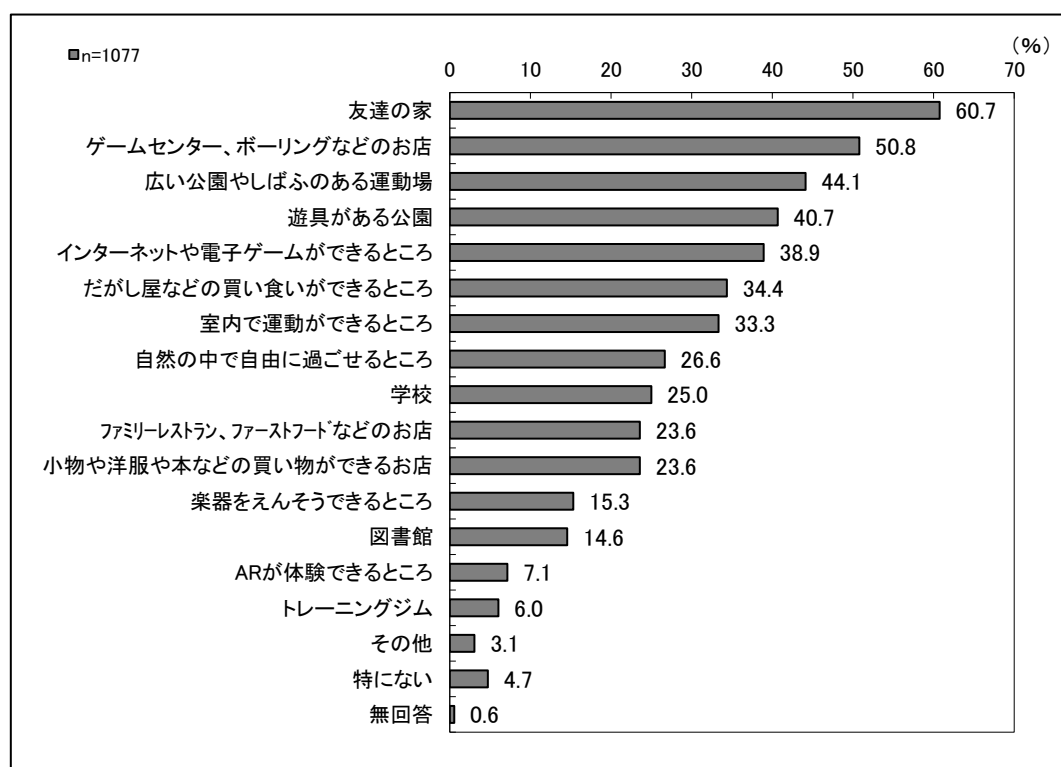
問 10 遊びなどで、利用したい場所はどこですか（自宅以外）。【複数回答】

「友達の家」(60.7%) が最も高い割合を占める。

「ゲームセンター、ボーリングなどのお店」(50.8%)、「広い公園やしばふのある運動場」(44.1%)、「遊具がある公園」(40.7%)、「インターネットや電子ゲームができるところ」(38.9%)、「だかし屋などの買い食いができるところ」(34.4%)、「室内で運動ができるところ」(33.3%)、「自然の中で自由に過ごせるところ」(26.6%)、「学校」(25.0%)、等がこれに続く。

「特にない」は回答者の 4.7% となっている。

■遊びなどで利用したい場所■



■クロス集計表■

		合計	問10 遊びなどで利用したい場所							
			友達の家	学校	図書館	遊具がある公園	自然の中で自由に過ごせるところ	広い公園やしばふのある運動場	室内で運動ができる場所	トレーニングジム
全体		1077 100.0	654 60.7	269 25.0	157 14.6	438 40.7	287 26.6	475 44.1	359 33.3	65 6.0
性別	男性	540 100.0	325 60.2	155 28.7	60 11.1	199 36.9	152 28.1	293 54.3	209 38.7	45 8.3
	女性	499 100.0	314 62.9	106 21.2	92 18.4	228 45.7	123 24.6	166 33.3	147 29.5	16 3.2
	その他	9 100.0	5 55.6	4 44.4	1 11.1	3 33.3	1 11.1	5 55.6	1 11.1	0 0.0
	答えたくない	29 100.0	10 34.5	4 13.8	4 13.8	8 27.6	11 37.9	11 37.9	2 6.9	4 13.8
学年	小学４年生	561 100.0	316 56.3	156 27.8	101 18.0	267 47.6	152 27.1	240 42.8	139 24.8	23 4.1
	中学１年生	511 100.0	336 65.8	113 22.1	55 10.8	171 33.5	135 26.4	233 45.6	219 42.9	42 8.2

		合計	問10							
			インターネットや電子ゲームができる場所	ARが体験できる場所	楽器をえんそうできる場所	だがい屋などの買い食いができる場所	ファミリーレストラン、ファーストフードなどのお店	小物や洋服や本などの買い物ができるお店	ゲームセンター、ボーリングなどのお店	その他
全体		1077 100.0	419 38.9	77 7.1	165 15.3	370 34.4	254 23.6	254 23.6	547 50.8	33 3.1
性別	男性	540 100.0	235 43.5	55 10.2	57 10.6	154 28.5	119 22.0	55 10.2	284 52.6	14 2.6
	女性	499 100.0	167 33.5	20 4.0	105 21.0	202 40.5	125 25.1	191 38.3	248 49.7	11 2.2
	その他	9 100.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0	5 55.6	3 33.3	2 22.2	5 55.6	2 22.2
	答えたくない	29 100.0	12 41.4	2 6.9	3 10.3	9 31.0	7 24.1	6 20.7	10 34.5	6 20.7
学年	小学4年生	561 100.0	161 28.7	35 6.2	79 14.1	146 26.0	55 9.8	78 13.9	204 36.4	21 3.7
	中学1年生	511 100.0	256 50.1	42 8.2	85 16.6	224 43.8	199 38.9	176 34.4	342 66.9	12 2.3

		合計	問10	
			特にない	無回答
全体		1077 100.0	51 4.7	6 0.6
性別	男性	540 100.0	31 5.7	3 0.6
	女性	499 100.0	18 3.6	3 0.6
	その他	9 100.0	0 0.0	0 0.0
	答えたくない	29 100.0	2 6.9	0 0.0
学年	小学4年生	561 100.0	35 6.2	5 0.9
	中学1年生	511 100.0	16 3.1	1 0.2

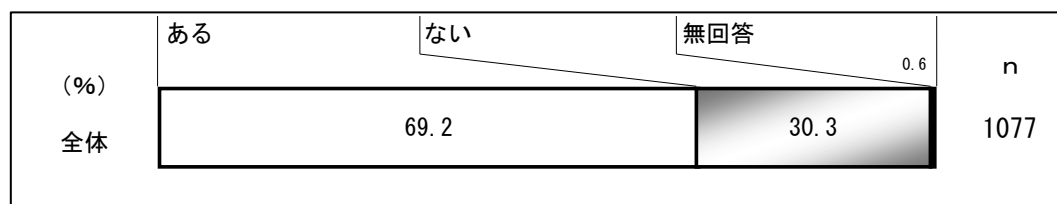
(3) 専用のスマートフォンはあるか

問 11 あなた専用で使えるスマートフォンはありますか。



「ある」(69.2%)、「ない」(30.3%)。

■専用のスマートフォンはあるか■



■クロス集計表■

		合計	問11 専用のスマートフォン はあるか		
			ある	ない	無回答
全体		1077 100.0	745 69.2	326 30.3	6 0.6
性別	男性	540 100.0	351 65.0	185 34.3	4 0.7
	女性	499 100.0	367 73.5	131 26.3	1 0.2
	その他	9 100.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0
	答えたくない	29 100.0	20 69.0	8 27.6	1 3.4
学年	小学4年生	561 100.0	281 50.1	276 49.2	4 0.7
	中学1年生	511 100.0	462 90.4	47 9.2	2 0.4

(4) スマートフォンの使用時間/日

※ 問 11 で「1. ある」と回答した人にお聞きします

問 11-1 1 日に何時間スマートフォンを使いますか。

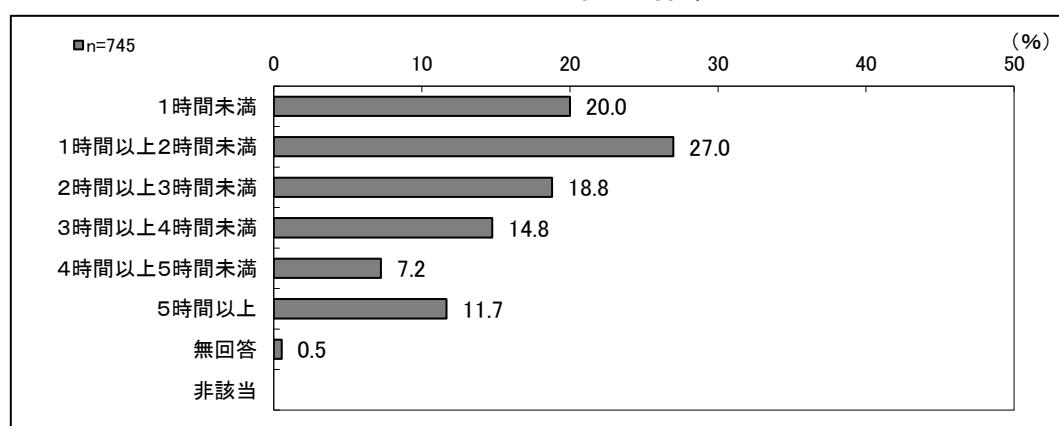


「1 時間以上 2 時間未満」(27.0%) が最も高い割合を占める。

「1 時間未満」(20.0%)、「2 時間以上 3 時間未満」(18.8%)、「3 時間以上 4 時間未満」(14.8%)、「5 時間以上」(11.7%)、「4 時間以上 5 時間未満」(7.2%) がこれに続く。

“4 時間以上”が回答者の 18.9%を占める。

■スマートフォンの使用時間/日■



■クロス集計表■

		合計	問11-1 スマートフォンの使用時間/日							
			1 時間未満	1 時間以上 2 時間未満	2 時間以上 3 時間未満	3 時間以上 4 時間未満	4 時間以上 5 時間未満	5 時間以上	無回答	非該当
全体		745	149	201	140	110	54	87	4	332
		100.0	20.0	27.0	18.8	14.8	7.2	11.7	0.5	
性別	男性	351	75	100	68	47	20	41	0	189
		100.0	21.4	28.5	19.4	13.4	5.7	11.7	0.0	
	女性	367	66	96	70	60	32	41	2	132
		100.0	18.0	26.2	19.1	16.3	8.7	11.2	0.5	
	その他	7	2	2	0	1	0	1	1	2
		100.0	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	
答えたくない		20	6	3	2	2	2	4	1	9
		100.0	30.0	15.0	10.0	10.0	10.0	20.0	5.0	
学年	小学 4 年生	281	106	72	33	28	11	29	2	280
		100.0	37.7	25.6	11.7	10.0	3.9	10.3	0.7	
	中学 1 年生	462	43	129	106	81	43	58	2	49
		100.0	9.3	27.9	22.9	17.5	9.3	12.6	0.4	

2. 学校での生活について

(1) 学校の授業の内容がわからないことがあるか

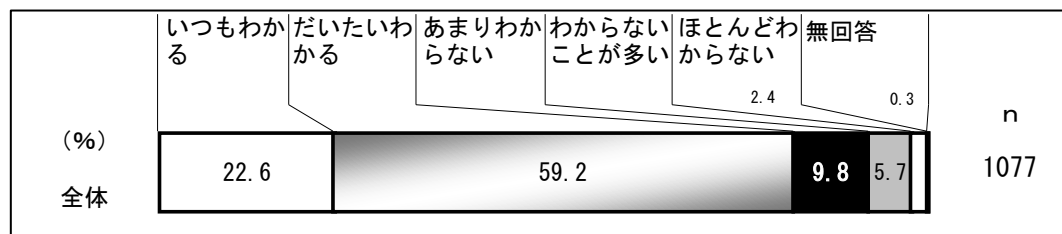
問 14 学校の授業の内容がわからないことがありますか。



「だいたいわかる」(59.2%)、「いつもわかる」(22.6%)、「あまりわからない」(9.8%)、「わからないことが多い」(5.7%)、「ほとんどわからない」(2.4%)の順。

回答者の 17.9%は「あまりわからない」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と答えている。

■学校の授業の内容がわからないことがあるか■



■クロス集計表■

		合計	問14 学校の授業の内容がわからないことがあるか					
			いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答
全体		1077 100.0	243 22.6	638 59.2	106 9.8	61 5.7	26 2.4	3 0.3
性別	男性	540 100.0	142 26.3	315 58.3	48 8.9	21 3.9	12 2.2	2 0.4
	女性	499 100.0	94 18.8	303 60.7	53 10.6	36 7.2	12 2.4	1 0.2
	その他	9 100.0	2 22.2	4 44.4	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0
	答えたくない	29 100.0	5 17.2	16 55.2	4 13.8	2 6.9	2 6.9	0 0.0
学年	小学4年生	561 100.0	177 31.6	309 55.1	43 7.7	15 2.7	15 2.7	2 0.4
	中学1年生	511 100.0	66 12.9	325 63.6	62 12.1	46 9.0	11 2.2	1 0.2

3. 今の気持ちについて

(1) 今の生活に対して楽しいと感じるか

問 19 今の生活に対して、楽しいと感じますか。

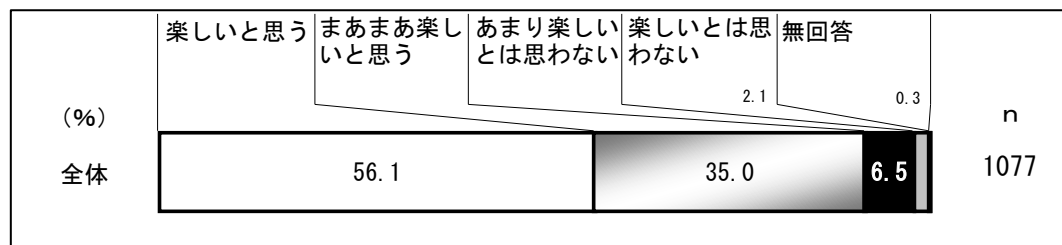


「楽しいと思う」(56.1%)、「まあまあ楽しいと思う」(35.0%)、「あまり楽しいとは思わない」(6.5%)、「楽しいとは思わない」(2.1%)。

「楽しいと思う」と、「まあまあ楽しいと思う」を足し合わせた“楽しいと思う”が回答者の91.1%を占める。

一方、「楽しいとは思わない」と「あまり楽しいとは思わない」を足し合わせた“楽しいとは思わない”は回答者の8.6%となっている。

■今の生活に対して楽しいと感じるか■



■クロス集計表■

		合計	問19 今の生活に対して楽しいと感じるか				
			楽しいと思う	まあまあ楽しいと思う	あまり楽しいとは思わない	楽しいとは思わない	無回答
全体		1077	604	377	70	23	3
		100.0	56.1	35.0	6.5	2.1	0.3
性別	男性	540	315	189	24	10	2
		100.0	58.3	35.0	4.4	1.9	0.4
	女性	499	276	175	41	7	0
		100.0	55.3	35.1	8.2	1.4	0.0
	その他	9	4	3	1	0	1
		100.0	44.4	33.3	11.1	0.0	11.1
	答えたくない	29	9	10	4	6	0
		100.0	31.0	34.5	13.8	20.7	0.0
学年	小学4年生	561	336	172	37	15	1
		100.0	59.9	30.7	6.6	2.7	0.2
	中学1年生	511	267	202	32	8	2
		100.0	52.3	39.5	6.3	1.6	0.4

(2) まわりの人から認められていると思うか

問 20 あなた自身が、親や友達などのまわりの人から、みつめられていると思いますか。



「まあまあそう思う」(49.9%)、「そう思う」(28.9%)、「あまりそう思わない」(14.2%)、「そう思わない」(5.9%)。

「そう思う」と「まあまあそう思う」を足し合わせた“そう思う”が回答者の 78.8%を占める。

一方、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を足し合わせた“そう思わない”は 20.1%となっている。

■まわりの人から認められていると思うか■

(%)	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	n
全体	28.9	49.9	14.2	5.9	1.1	1077

■クロス集計表■

		合計	問20 まわりの人から認められていると思うか				
			そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体		1077	311	537	153	64	12
		100.0	28.9	49.9	14.2	5.9	1.1
性別	男性	540	147	268	80	41	4
		100.0	27.2	49.6	14.8	7.6	0.7
	女性	499	156	254	66	16	7
		100.0	31.3	50.9	13.2	3.2	1.4
	その他	9	2	5	1	0	1
		100.0	22.2	55.6	11.1	0.0	11.1
学年	答えたくない	29	6	10	6	7	0
		100.0	20.7	34.5	20.7	24.1	0.0
	小学4年生	561	178	269	72	36	6
		100.0	31.7	48.0	12.8	6.4	1.1
学年	中学1年生	511	132	267	80	26	6
		100.0	25.8	52.3	15.7	5.1	1.2

(3) 今悩んでいること

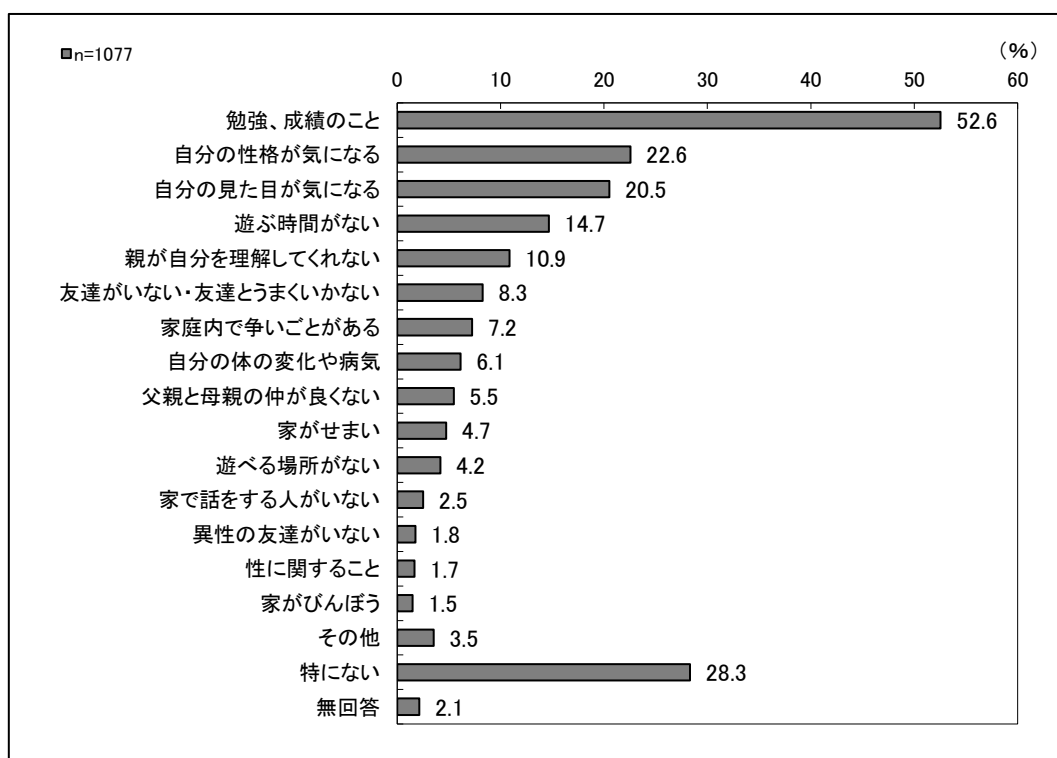
問 21 今なやんでいることは何ですか。【複数回答】

「勉強、成績のこと」(52.6%)が最も高い割合を占める。

「自分の性格が気になる」(22.6%)、「自分の見た目が気になる」(20.5%)、「遊ぶ時間がない」(14.7%)、「親が自分を理解してくれない」(10.9%)等がこれに続く。

「特にない」は回答者の28.3%となっている。

■今悩んでいること■



■クロス集計表■

		合計	問21 今悩んでいること							
			勉強、成績のこと	親が自分を理解してくれない	家がびんぼう	家がせまい	父親と母親の仲が良くない	家庭内で争いごとがある	友達がいなくて友達とうまくいかない	異性の友達がいらない
全体		1077 100.0	566 52.6	117 10.9	16 1.5	51 4.7	59 5.5	78 7.2	89 8.3	19 1.8
性別	男性	540 100.0	268 49.6	55 10.2	9 1.7	27 5.0	32 5.9	45 8.3	23 4.3	9 1.7
	女性	499 100.0	277 55.5	52 10.4	6 1.2	23 4.6	24 4.8	29 5.8	60 12.0	6 1.2
	その他	9 100.0	3 33.3	3 33.3	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1
	答えたくない	29 100.0	18 62.1	7 24.1	1 3.4	1 3.4	2 6.9	3 10.3	5 17.2	3 10.3
学年	小学４年生	561 100.0	204 36.4	49 8.7	4 0.7	26 4.6	35 6.2	40 7.1	43 7.7	7 1.2
	中学１年生	511 100.0	357 69.9	66 12.9	11 2.2	25 4.9	24 4.7	38 7.4	45 8.8	12 2.3

		合計	問21							
			自分の性格が気になる	自分の見た目が気になる	遊ぶ時間がない	遊べる場所がない	家で話をする人がいない	自分の体の変化や病気	性に関すること	その他
全体		1077 100.0	243 22.6	221 20.5	158 14.7	45 4.2	27 2.5	66 6.1	18 1.7	38 3.5
性別	男性	540 100.0	87 16.1	79 14.6	69 12.8	19 3.5	13 2.4	34 6.3	8 1.5	15 2.8
		女性	499 100.0	138 27.7	129 25.9	83 16.6	23 4.6	12 2.4	29 5.8	7 1.4
	その他	9 100.0	2 22.2	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	答えたくない	29 100.0	16 55.2	11 37.9	4 13.8	3 10.3	2 6.9	3 10.3	3 10.3	3 10.3
	学年	小学 4 年生	561 100.0	112 20.0	102 18.2	61 10.9	15 2.7	10 1.8	38 6.8	10 1.8
	中学 1 年生	511 100.0	129 25.2	119 23.3	96 18.8	30 5.9	16 3.1	28 5.5	7 1.4	15 2.9

		合計	問21	
			特になし	無回答
全体		1077 100.0	305 28.3	23 2.1
性別	男性	540 100.0	167 30.9	15 2.8
	女性	499 100.0	130 26.1	7 1.4
	その他	9 100.0	3 33.3	1 11.1
	答えたくない	29 100.0	5 17.2	0 0.0
学年	小学4年生	561 100.0	209 37.3	9 1.6
	中学1年生	511 100.0	96 18.8	14 2.7

4. 和光市での暮らしについて

(1) 和光市はしやすいか

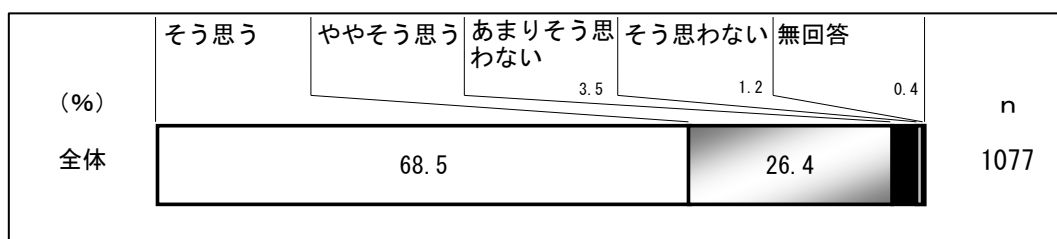
問 23 全体的に見て、和光市はしやすいと思いますか。



「そう思う」(68.5%)、「ややそう思う」(26.4%)、「あまりそう思わない」(3.5%)、「そう思わない」(1.2%)。

「そう思う」と「ややそう思う」を足し合わせた“そう思う”が回答者の 94.9%を占める。
一方、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を足し合わせた“そう思わない”は回答者の 4.7%となっている。

■和光市はしやすいか■



■クロス集計表■

		合計	問23 和光市はくらしやすいか				
			そう思う	ややそう 思う	あまりそ う思わな い	そう思わ ない	無回答
全体		1077 100.0	738 68.5	284 26.4	38 3.5	13 1.2	4 0.4
性別	男性	540 100.0	379 70.2	130 24.1	21 3.9	8 1.5	2 0.4
		女性	499 100.0	336 67.3	144 28.9	15 3.0	3 0.6
	その他		9 100.0	6 66.7	1 11.1	1 11.1	0 0.0
		答えたくない	29 100.0	17 58.6	9 31.0	1 3.4	2 6.9
	学年	小学４年生	561 100.0	411 73.3	118 21.0	25 4.5	6 1.1
中学１年生		511 100.0	324 63.4	164 32.1	13 2.5	7 1.4	3 0.6
居住地区		北エリア	450 100.0	293 65.1	139 30.9	14 3.1	3 0.7
	中央エリア	310 100.0	240 77.4	59 19.0	6 1.9	5 1.6	0 0.0
	南エリア	298 100.0	195 65.4	80 26.8	16 5.4	4 1.3	3 1.0
	市外	8 100.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0